

令和5年度 第3回 城北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年 10月19日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 城北小学校 会議室
- 3 出席委員 岩井弘美子、川嶋 正幸、中川 勝夫、高柳 理子  
清水 裕人、紙上 理恵、山岸 絵里、森 聖子
- 4 欠席委員 中川 智博
- 5 オブザーバー 井下 俊輔（はままつ青少年の家） 河西 博昭（高台協働センター）
- 6 学 校 山内登志弘（校長）、小嶋 澄華（教頭）、中村 朝実（CSディレクター）  
松原 利治（生徒指導）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 中村 朝実

10 議長の選出

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、川嶋委員より岩井会長を推薦する旨の発言があり、全員異議無くこれを承認した。

11 協議事項

（1）「やさしい」心を育てるために

- ①城北小学校いじめ防止基本方針について
- ②取組状況と自己評価

（2）学校が抱える課題と改善策

12 会議記録

司会の小嶋教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）「やさしい」心を育てるために

- ①城北小学校いじめ防止基本方針について
- ②取組状況と自己評価

議長の指示により、松原生徒指導主任から城北小学校いじめ防止基本方針・取組状況と自己評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 子供たちは何がいじめになるのか分かっていないことも。何をいじめと捉えるのか道徳などで理解する場があると良い。いじめになっていると分かっていない可能性もあり得る。保護者が気軽に先生に相談できる場があると良い。異性の先生に声を掛けられると言えない子もいるかもしれないので、保健の先生が同席するとか、どの先生なら言える？と聞くと子供たちの小さな声に気付けるかもしれない。先生方は大変な時だけ声を掛けるのではなく定期的に声掛けをし意見交換できると良い。（森委員）
- ・ 子供が親にあったことを言えるかどうかで変わる。話してくれてもどう声掛けするのが正解なのか難しい時もあるので、学校から親の声掛けの仕方についてアドバイスをもらえると良い。（紙上委員）

- ・子供たちの様子を見ていても何がいじめかはすごく難しい。「もう遊ばない！」と言っているにも2～3日で仲良しに戻っていたりする。(中川委員)
  - ・いじめの未然防止といじめの起こらない人間関係は難しい。何か起きたときに、いじめになるよ、〇〇だよと大人が教えてあげることが大事。いじめがあったときに先生がどう対応するかを見せて教えてほしい。どうしていけないのか？人によってやり方も違うし、同じ事を言っても人によって捉え方も違うから、その時にどうフォローできるかが大人の役目。(川嶋委員)
  - ・子供の発達段階の違いがあるから理解できないときもある。発達段階に合わせて対応することが大切。対応の仕方の積み重ねが人を作っていく。(岩井委員)
  - ・個々の特徴、特性をみて普段の様子を担当の先生に分かってもらい、傷つきやすい子にはその子その子の対応が必要。保護者が担任に言いにくいときはどこに相談したら良いのか分からない。(山岸委員)
- 遠慮無くいつでも言ってほしい。来校、電話なんでも大丈夫です。(松原生徒指導主任)
- ・いじめによって学校に行けなくなり教育の場が奪われたり、いのちに関わったりするのは早期発見しできるだけ早く対処していく必要がある。(森委員)
  - ・クラスがうるさくてクラスに行けなくなるのはいじめになるのか。(紙上委員)
- 他の先生もクラスに入って対応している。その子の特性もあるのか考え、医療支援や発達支援が入る事もある。(松原生徒指導主任)
- ・親子が会話し、親の思いや考え方を伝えていく事が大切。(岩井委員)
  - ・学校に言って良いのかずっと悩むより、言ってみると良い。意見が聞けたり分かったりすることがきつとある。(高柳委員)
  - ・学校から「何かお困りごとがあればいつでも言ってください」みたいな発信をしてほしい。(森委員)

## (2) 学校が抱える課題と改善策

教頭より、コロナの3年間を境に子供たちは大きく変わった。経験値が大きく違い、人との関わり方や集団の場でどのようにすればよいのか分からなくなっていると感じる。子供を今後どう育てて行くのか、意見を聞かせてほしいとの提案があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・子供たちが自分の気持ちを言い伝える事が難しくなっていると感じる。価値観が多様化しすぎて難しいが、リアルで人と人が関わらないと育たない。(井下さん)
- ・コロナを経験したことは重要。それほど子供たちが変わった印象はない。(河西さん)
- ・今の中学生は我慢我慢で大変だったが、これからの世代だから期待している。(森委員)

## その他報告事項等

学校支援CDから

- ① 7～9月の城北小サポーター活動実施報告
- ② 「コミスク便り(9月号)」発行について

司会から、次回会議は、令和6年2月1日(木)14時30分より城北小会議室で開催する旨の報告があった。